

令和7年度 学校夢づくりプロジェクト



【学校企画型】

カタフェス！

堅田中学校

学校運営協議会と連携し、「将来の街づくりの担い手」を育てることを主テーマとして「防災教育」に取り組んでいます。その中で生徒たちは普段からの関わりが、有事の際の共助に不可欠だと感じるようになりました。そこで今年度は『中学生が堅田の地域を1つに！』を合言葉に、堅田の地域の人みんなが来て楽しめるお祭りを、企画・運営しました。



地域の方と関われるようにと、5つのブースの企画と・運営をしました。

- ①ポッチャ体験ブース：体育館でパラリンピックの正式種目でもあるポッチャを、来場者に体験してもらいました。
- ②キャップアート体験ブース：被服室で細かく刻んだペットボトルキャップをアイロンで溶かし、カラフルなストラップなどを作ってもらいました。
- ③謎解きブース：総合案内も兼ね、中学校入り口で謎解きカードを配布し、会場内に散りばめられた謎を解いてもらいました。
- ④よさこい披露：カタフェス！のクライマックスに、プラザ（昇降口前）でよさこいダンスを披露しました。
- ⑤カフェブース：プラザで飲み物やお菓子を提供し、来場者にくつろいでもらいました。

乳幼児さんから高齢者の方まで、80名を超える来場者があり、どのブースも温かい笑顔があふれていました。当日スタッフとして活動した25名の生徒全員からも「カタフェス！を通じて前よりもっと堅田が好きになれた」という感想が聞けました。

